

明治7年に輸入されたSLが動いているって・・・信じられますか？

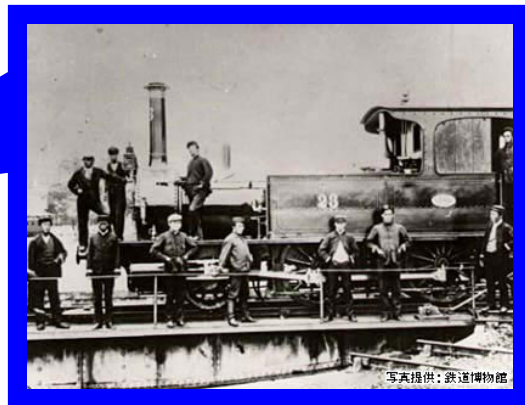
動態展示物保存修理事業

蒸気機関車・京都市電 動態展示募金



蒸気機関車12号

イギリス・シャープスチュアート社製 1874年(明治7年) 輸入



「23号」として新橋～横浜間を走行していた当時の12号



京都市電1号

梅鉢鉄工所製 1910年～1911年
(明治43年～明治44年) 製造



蒸気機関車9号

アメリカ・ボールドウィン社製
1912年(明治45年) 輸入



京都市電2号

梅鉢鉄工所製 1910年～1911年
(明治43年～明治44年) 製造

わが国で最初に鉄道が開通したのは、1872年(明治5年)の新橋～横浜間ですが、蒸気機関車12号はその2年後に輸送量拡大のためイギリスから追加購入された車両です。およそ140年の時を経た今もその雄姿を博物館明治村で見ることが出来ます国内最古の動態保存蒸気機関車であります。1985年(昭和60年)にボイラーの取替えが行われましたが、機関車は基本的に原型の姿を保っており、世界的にも極めて貴重な産業遺産と言えます。なお、牽引している客車3両も、全て約100年前の明治末期に製造された貴重な鉄道資料です。

一方、わが国で最初に市内電車が走ったのは京都で、琵琶湖疏水から電力供給を得て、1895年(明治28年)に開通しました。明治村で走行中の京都市電は、明治末期に製造された大型の車両ですが、第一級の産業遺産であることは疑いありません。

博物館明治村にはこのほかにも、蒸気機関車9号や京都市電2号を保有しております。皆様のご芳志を原資として、これらの蒸気機関車・京都市電の修理・維持工事を実施し、動態展示運行を末永く行っていくことが使命と考えております。

お問い合わせ先 博物館明治村 寄附担当 〒484-0000 愛知県犬山市字内山1番地

TEL: 0568-67-0314 FAX: 0568-67-0358 URL: <http://www.meijimura.com/>

蒸気機関車・京都市電を末永く動かすためにご協力をお願い申し上げます

~~~~~ 募 集 要 項 ~~~~~

- 事業名称 動態展示物保存修理事業 蒸気機関車・京都市電 動態展示募金
- 期 間 随時
- 方 法 2,000円以上 ~ ご随意

① お申込手續 所定の『寄附申込書』(必要な場合はお送りいたします)、または、
明治村ホームページ「寄附の募集 寄附申込みフォーム」でお願いします。

② ご送金手續 《口座振込》 三菱東京UFJ銀行 犬山支店 普通 0114951
公益財団法人明治村[コウエキザイダンホウジンメイジムラ]
《現金書留》 [郵送先] 〒484-0000 愛知県犬山市字内山1番地
博物館明治村 寄附担当宛
※誠に恐縮ですが郵送料はご負担ください。

● 税制上の優遇

当財団に寄附をする場合は、以下のような税制上の優遇措置が得られます。

① 個人の場合

次の算式で計算した金額が「寄附金控除」として、確定申告の際、所得控除できます。

$$[\text{その年中に支出した寄附金の額の合計額}] - [2 \text{千円}]$$

※寄附金(募金)の額の合計額は、所得金額の40%相当額が限度です。

② 会社等法人の場合

次のいずれか少ない金額が損金に算入されます。

(1) 特定公益増進法人に対する寄附金の合計額

(2) 特別損金算入限度額

$$[\text{資本金等の額} \times \frac{\text{当期の月数}}{12} \times \frac{3.75}{1,000} + \text{所得の金額} \times \frac{6.25}{100}] \times \frac{1}{2}$$

※特定公益増進法人(公益財団法人)に対する寄附金(募金)のうち損金に算入されなかった金額は、一般の寄附金の額に含めます。

● お問い合わせ先

博物館明治村(公益財団法人明治村) 寄附担当

〒484-0000 愛知県犬山市字内山1番地

TEL : 0568-67-0314 FAX : 0568-67-0358 URL : <http://www.meijimura.com/>